

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(令和2年度実施計画分) 効果検証

(単位:円)

No	交付対象事業の名称	経済対策との関係	所管	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	臨時交付金充 当額	事業実績	事業効果	
I. 感染拡大防止と医療提供体制の整備											
1	県立都市公園感染予防対策事業	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	土木部	都市計画課	①手指消毒液の設置やトイレの洋式化等による感染症対策 ②感染症対策にかかる需用費(修繕料, 消耗品費), 備品購入費 ③県立都市公園	R3.3	R4.12	80,871,200	80,871,200	・トイレ洋式化(5公園 78基) ・消毒液購入 ・足踏み式消毒スタンド ・体温測定装置の設置	手指消毒液の設置やトイレの洋式化により, 感染症対策が図れた。
IV. 強靱な経済構造の構築											
2	県立学校校務用校内LAN改修事業	①-IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	教育庁	高校教育課	①県立学校における新型コロナウイルス感染症への感染リスクを低減しつつ, 学校・教員間の情報共有を図るため, 校務用校内LANの改修を行う。 ②委託料(校務用校内LANの整備に係る経費) ③県立学校	R3.3	R4.11	50,004,900	50,004,900	各県立学校に校務用として整備している無線LANアクセスポイント1,184台及びフロアスイッチ82台を更新した。	老朽化した機器を更新したことで通信性能及び耐障害性が向上し, 通信環境の改善が図られた。